

徳島県：「サイクル・キャビン」を使用したサイクルツーリズム

徳島県スポーツ振興課

(担当：西岡 健 問い合わせ：nishioka_ken_1@pref.tokushima.jp)

〈徳島県のサイクルツーリズムの取り組み〉

「自転車王国とくしま創造プロジェクト」を立ち上げ、サイクリングコース設定、サイクリングイベントなどでサイクリング普及促進に取り組んでいる。

〈サイクルツーリズムの具体的な取り組み〉

- ・県内25の「自転車王国・公式コース」、「自転車王国とくしま Go aroundコース」の設定
 - ・「YouTube」動画配信、「インフルエンサー」を活用したモニターツアーの実施
 - ・観光やグルメ、サイクリストのための施設情報等を提供するアプリ「自転車たび・プラス」の制作

〈サイクルキャビン整備の背景〉

- ・「普段は行くことのできない」観光地を訪れる「広域サイクリングツアー」が可能に。
- ・幅広い人々に徳島県が誇る自然豊かで多様性に富んだサイクリングコースを提供する。
- ・国内外に向けて「自転車王国とくしま」を発信することで、観光誘客や交流人口の拡大につなげる。

〈サイクルキャビンは〉

ロードバイクを分解せずに、と同じ客室内に持ち込める大型観光バス。本格サイクリストも安心して自転車と一緒に移動できる。



Ride through Tokushima!

CycleCabin

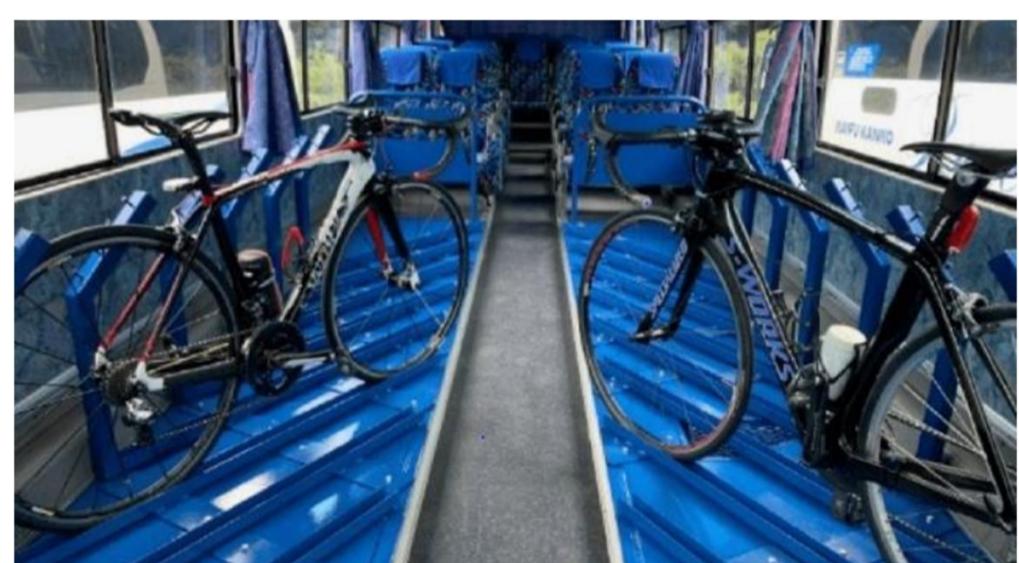
TOKUSHIMA CYCLING PROJECT



↑
問い合わせ
メール先

〈サイクルキャビンの特徴〉

- ・乗車定員20人、「専用の固定台」を19基 折りたたまざに持ち込んだロードバイクを固定できる台があり、最大19台の自転車を持ち込むことができる
- ・バスのデザインはインディゴブルーを採用 徳島県の伝統産業である藍染の染料であるインディゴの青色を採用



〈サイクルキャビンの利点〉

- ・遠距離移動がスムーズ 目的地までバスで移動し、体力を温存して広域移動が可能
- ・自由なサイクルプランが可能 市街地はバスで、海岸線は自転車でなど好きな区間のみサイクリングができる
- ・スタート地点に戻る必要がない 自家用車・駅などに縛られず、後戻りが不要
- ・手荷物やお土産の搬送の必要がない 手荷物や購入したお土産などに預けられる
- ・脚力に応じてリタイアポイントを設定が可能 コース途中に立ち寄り場所を設定でき、天候の悪化にも対応できる

